

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表							
事業所名	てらぴあぽけっと成瀬駅前教室						
公表日	2025年 10月 15日						
利用児童数	44名 回収数 31件						
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	3	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	31	0	0	0		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	27	4	0	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	30	1	0	0		・Cクール終了後掃除をしています。継続して過ごしやすい教室づくりに努めます。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	29	2	0	0		・アセスメントを行いプログラムを進めますが、ご不明なことがございましたら、お気軽にお声がけください。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29	1	0	0		・お子さまのプログラム内容でお気づきの点がございましたら、見学等もできますのでご相談ください。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	30	1	0	0		・今後も、お子様の課題や保護者様のニーズのお聞き取りを丁寧にさせていただきます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	29	1	0	1		移行支援については、対象の方へ適宜お伝えして参ります。気になる点ございましたら、ご相談ください。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1	0	0		・支援内容につきまして、都度指導員、児童発達支援管理責任者からもお伝えいたしますがご不明な点がありましたら遠慮なくお伝えください。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	4	0	1		・お子様の成長や課題に合ったプログラムを取り入れて参ります。気になる点がございましたら、いつでもご相談ください。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	6	4	7	・これから保育園と連携していただく予定です。 ・入所したばかりなので今のところなし。	・こちらでは地域のお子さんと接する機会は設けられていませんが、市内公の子育て支援施設情報を掲示させていただきます。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	31	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	12	4	8	ペアレントトレーニングの場はないが、普段の活動報告時に親の方は教えて頂いています。 ・家族も参加できるイベント等あると嬉しいです。	・今のところペイント等の予定はございませんが、引き続き遊びや園わり方などをお伝えして参ります。ご見学、ご相談も随時お受けしていきますのでお声がけください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができるていると思いますか。	30	1	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	5	0	1		随時ご相談、ご見学を受け付けております。ご希望がありましたらお声がけください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30	1	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	11	8	10	・兄弟参加のイベントもあると嬉しいです。 ・個人的には特に必要ないと思います。 ・現時点では、家族参加できる研修会がないでです。期待するところです。	・今のところイベント等の予定はございませんが、個別でのご対応をさせて頂いております。イベント等につきましては、今後検討して参ります。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	3	0	7		・ご相談等は対面以外にも電話やLINEでお受けしていますのでいつでもご連絡ください。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	30	0	0	1		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	5	0	9	・ホームページを確認していない。	・日々の教室での様子やプログラム内容などを、ホームページやSNS等に掲載しております。ぜひご覧ください。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	1	0	2		・個人情報の扱いに関して、今後とも細心の注意を払って参ります。

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	5	0	7		・毎年5月と11月に訓練を予定しております。マニュアル等は、玄関横に掲載しておりますので、ご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14	3	0	14		・定期的に訓練を予定していますので実施次第公表させていただきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	24	3	0	5		・玄関横に避難計画・避難経路等の資料がありますので是非ご確認のほどお願いいたします。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	3	0	8	・事故が発生していない為、分からない。	・発生しないことが第1ですが今後怪我等が起こった場合は迅速に対応させていただきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	29	1	0	0		・全ての利用される皆様に安心かつ楽しく通所していただけるよう努めています。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29	2	0	0		・どのお子様にも楽しく通所してもらうことを第1に考えていますので、どうぞよろしくお願ひいたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	31	0	0	0		

事業所における自己評価結果

公表					
事業所名	てらひあぽけっと成瀬駅前教室				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6件			
	2 利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6件			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6件			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6件			
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6件		個別セラピーの時間では1人ずつ個室を使用しています。課題に合わせて広い部屋を使用する場合もあります。	
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5件			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6件			
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3件			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6件			
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6件			
	12 個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6件			
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6件		児童発達支援計画作成の際は、見学時の様子や聞き取りなど関わった職員から情報を集め、作成しています。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6件			
	15 子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6件			
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が	6件			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6件			
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6件			児童発達支援管理責任者と打ち合わせを行い、成長へと繋げられるように内容を工夫していきます。
	19 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6件			
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6件			
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6件		終礼時に各お子様のセラピーの様子を職員間で振り返り、より良いセラピーが行えるよう改善しています。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6件			
	23 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6件			
障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	24 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6件			
	25 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6件			

関係機関や保護者との連携	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6件			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2件	3件		対象の保護者様へ説明しながら地域に合わせて就学準備をします。
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	3件	2件		情報の共有を継続していきます。今後は具体的な支援方法等の助言が貰えるよう努めます。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1件	5件		現時点では交流等の機会はありませんが、市内公共の子育て支援施設情報を掲示させていただきます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5件	1件		保護者様への活動報告時以外にも、相談支援や見学等をして頂き共有していきます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3件			動画でお示しやセラピーの様子を見ていただくことが多いが全員は実施できていませんので、今後実施します。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6件			
保護者への説明等	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最高の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6件			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6件			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6件			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6件	5件		個別での対応を継続し、イベント等に関しては今後検討して参ります。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6件			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5件		プログラム内容や日々の教室での様子をSNS等に掲載しております。ぜひご覧ください。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6件			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6件			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6件	5件		現時点ではイベント等の予定はないが、今後検討して参ります。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6件			
非常時等の対応	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6件			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6件			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3件	2件		食事提供を実施していないため該当者いません。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6件			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6件			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6件		ヒヤリハットが発生した際は必ずその日のうちに議題にあげ、解決策を講じ、再発防止に努めてまいります。	少しの危険も見逃さず、職員間で共有し事故に繋がることがないように努めます。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6件			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6件			

事業所における自己評価総括表

公表				
○事業所名	てらぴあぽけっと成瀬駅前教室			
○保護者評価実施期間	2025年 8月1日 ~ 2025年 8月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44件	(回答者数)	31件
○従業者評価実施期間	2025年8月1日 ~ 2025年8月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6件	(回答者数)	6件
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月5日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・家庭支援の拡充を図り、ご家族に寄り添いながら情報共有したことを支援に取り入れていく。	・お子様の課題に合わせたプログラム内容や、段階に合わせたアセスメントを活かして小集団活動を行い、お子様同士の関わりの時間を増やしている。 ・お子様の生活の中で出てきた課題を個別でを行い、小集団の中でも実践できるようにしている。	・園やご家庭との連携を図り、課題に合ったプログラムを柔軟に取り入れていく。1対1の関りからはじめ、集団の中でも行えるように経験の場を増やしていく。
2	・幼保等の関係機関へお伺いしたり、個別での相談支援等を行い、支援の方向性を合わせている。	・お子様の通われている園などに訪問させて頂き、生活の様子等から課題を先生方や保護者の方と確認し、支援に繋げている。	・PDCAサイクルを活用し、常にお子様に合う支援を考えていく。
3	・職員同士の連携が密で、お子様の情報が共有される仕組みになっている。	・朝礼や終礼等で、その日のセラピーのお子様の様子を共有している。セラピーをより良いものにできるよう、職員同士で連携を図りながら改善している。	・ご家族の参加できるイベント、保護者同士の意見交換の場などの提供
	事業所の弱み（※）だと思われる ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・各職員が研修で学び、実践したことの共有が少ない。	・研修等で学んだプログラムの進め方や関わり方等を言語化し、職員間であまり共有できていない。	・朝礼や終礼の時間に、職員間で共有する。 ・口頭で伝える以外にも、業務日報等への記載をして伝達漏れを防いで支援に活かしていく。
2			
3			